

# 「ブループリント」

これまでの人生を振り返る。

作図原案：K.I氏

| 年代   | 出来事・苦難                                                                                          | どう思ったか                                                                                             | どう対処し、何を学んだか                                                                                     | 霊界の導き                                                                                  |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校  | 神奈川県川崎市川中島小学校、母が教育熱心!! 毎日勉強の日々<br>デジャブがよく起こる                                                    | 宇宙・大自然に圧倒される。<br>この世の中分らないことばかりだ!なぜなぜなぜの連続!真実を知りたい!                                                | 小学校5・6年生の時は 放課後図書館で<br>いつも「宇宙の本」をよんでいました                                                         | 死とは何か?<br>「私は、なぜ生まれてきたのか?」<br>自分探しの旅スタート                                               |
| 中学校  | 受験により東京都港区にある私立「芝中学校」入学 なんと3年間「ぼうず」<br>仏教精神の男子一貫教育                                              | 「仏教を学ぶ」同時に<br>神はいるのか!神よいるなら 出てこい!                                                                  | 中学・高校の6年間は男子のみ女性ゼロ。私は「マドンナコンプレックス」(女性を理想化する)になりました                                               | 大宇宙への関心<br>「神は、冷たい傍観者なのでしょうか?」                                                         |
| 高校   | 芝高校は受験校です。とにかく一生懸命に勉強!                                                                          | 「なぜこんなに勉強しなければならないのか」「何に役に立つのか?」いつも思っていました。                                                        | 理屈はどうでもいい。とにかく有名大学に受かること 受かったらやりたいことをやろう!                                                        | 18才まで「精神世界」への興味を持つ<br>しかし<br>⇒受験勉強がじゃまだ!                                               |
| 二十歳代 | 時は70年安保<br>私はノンポリ<br>学生運動まっさかり<br>勉強どころではない状況<br>私は「法学部」なのに法律ではなく「囲碁」に夢中になる。オイルショック就職がドタキャンになる! | 大学は出たけれど就職先の「日本棋院」が内定取消し!!<br>大ショック!<br>その後、3月ギリギリになってやっと金融機関「中央信用金庫」に入社する。<br>時はオイルショック!就職は「冬の時代」 | ここまですでに人生色々ありました。順調なのか?不調なのか?よく分かりません。<br>しかし学生時代は好きな囲碁にとことん没頭する。<br>たくさんの友達もでき、楽しい学生生活でした       | 心の葛藤時代<br>20代は世俗的な競争世界<br>物質至上主義の世の中であることを知る                                           |
| 三十歳代 | 結婚し、2人の女の子にめぐまれる<br>新しい人生のスタート<br>仕事面ではまさに競争社会・ノルマ社会<br>企業戦士として家族の為に必死にがんばる                     | お金!お金!の経済至上主義に大いなる疑問を持つ<br>しかし、現実には文句を言っているヒマはない(私は営業マン)<br>今日のノルマを、月のノルマを達成しなくては給料はもらえない。         | 「忙しさの中で、完全に自分を見失っていた」<br>このままでいいのか、このままで一生を終えていいのか?                                              | 仕事・仕事<br>お金・お金<br>霊主肉従とは程速い<br>20代、30代は、私の物欲時代                                         |
| 四十歳代 | バブル崩壊<br>⇒会社の合併を機に<br>⇒退職を決断<br>(二人の子供がいるのに)<br>1年後、おかげさまで新たな職場が見つかる<br>⇒保険会社アフラックへ             | 「人生何が起こるか分かりません」⇒わが身にしみる<br>逆に苦難こそ学び。<br>学び多き40代でした「もの事は考え方ひとつ」「失敗をのりこえないと、失敗のまま終わってしまう」           | 「いるか、やめるか」人生の選択を迫られる<br>「改めて、人生とは何かを考えさせられた。」しかし、どんなことがあっても「ポジティブに生きよう!」と思った                     | 40代は多くの実体験からたくさん学んだが<br>「まだまだ霊的には、めざまてはいない」                                            |
| 五十歳代 | 47才で人生振り出しに 房った保険会社アフラックで セールスマスとして、家族の為、一生懸命がんばるも、ついに脳梗塞となる。<br>仕事を大幅にセーブすることとなる               | アフラック保険セールスマン時代(代理店)<br>⇒セールスとは人と人との 対話<br>営業は本当に大変だったが多くの事を学べた                                    | 50代後半は、自分に余裕ができた。<br>たくさんの本を読む<br>「人のせいにしてはいけない」<br>「原因は、すべて自分にある」<br>実体験から多くを学ぶ<br>そして霊的めざめへの道へ | 霊的めざめの第一歩(大病)<br>2008年(57才)ついにシルバー・バーチに出会う<br>我、驚嘆する!<br>なんと、人生の目的や全宇宙のすべてが書いてあるではないか! |
| 六十歳代 | 私にとって人生60才からが本番でした!!<br>(65才時さらに2回の脳梗塞)となる                                                      | 何があっても驚かない!<br>人生の苦しみはすべてありがたいこと<br><u>この世は学びの世界</u>                                               | 人間とは何かが分かった人生の目的が分かった<br>神と人間(私)との関係が分かった                                                        | 自分が生まれ変わりであることを確信する<br>⇒霊性進化への長い道のりへ                                                   |